

全国研究部門等の活動紹介

特別支援学校部会

小金井 俊夫

1. 部会の構成と主な活動

国立大学法人附属の特別支援学校 45 校（視覚障害 1 校、聴覚障害 1 校、肢体不自由 1 校、自閉症 1 校、知的障害 41 校）、特別支援学級を有する附属学校 13 校（北海道教育大学附属札幌小・中、岐阜大学教育学部附属小・中、奈良教育大学附属小・中、京都教育大学附属京都小中、広島大学附属東雲小・中、福岡教育大学附属福岡小・中、宮崎大学教育学部附属小・中）で本部会を構成している。

年間の活動は、全国国立大学附属学校連盟（全附連）特別支援学校部会と共同した内容となっており、以下の通りである。

- 6 月 附属学校連絡協議会、附属学校連絡協議会校園長分科会・副校園長分科会、特別支援学校部会総会（いずれも会場は毎年、お茶の水女子大）
- 8 月 附属学校連絡協議会校園長分科会（29 年度・岡山）
- 10 月 附属学校連絡協議会副校園長分科会（29 年度・宮崎）
- 12 月 教大協全国特別支援教育研究部門・特別支援学校部会合同研究会（29 年度・徳島）

2. 附属学校連絡協議会校園長分科会・副校園長分科会（平 29 年度の報告）

6 月のお茶の水女子大学での会では全体会、校園長・副校園長に分かれての分科会の他に特別支援学校部会の総会、毎回、文科省の特別支援教育調査官を講師に招いて最新の文部科学省情報を得ることが本部会の特色である。

8 月の校園長分科会（岡山大会）の特別支援学校部会分科会では、「学校外との様々な連携～大学、県立特別支援学校、保護者～」（金沢大学学校教育学類附属特別支援学校）、「国立大学附属特別支援学校における現状と課題」（愛知教育大学附属特別支援学校）、「地域への貢献と特別支援教育への貢献」（大阪教育大学附属特別支援学校）という 3 件の報告を受け、活発な質疑応答がなされた。

10 月の副校園長分科会（宮崎大会）の特別支援学校部会分科会では第 1 日目の午前中に特別支援学校部会情報交換会が例年通り特設されている。ここでは、学校運営の課題と改善（児童生徒数の確保・教員の確保、附属の教育力、専門性の向上、長時間勤務への対応など）、大学との連携（教育学部以外との連携・協力、連携組織の在り方）、地域のモデル校としての取り組み（センター的機能に関わる新しい取り組み、特色ある教育活動、地域との連携・共同）等が話題となった。

2 日目の特別支援学校分科会は、ここ数年テーマを決め、いくつかの学校に報告をお願いしている。29 年度は、「地域貢献、地域の拠点校としての取り組み」をテーマに、静岡大学教育学部附属特別支援学校、愛媛大学教育学部附属特別支援学校からの報告がなされた。それぞれに大学、附属校、地域の教育員会、特別支援学校、小中学校と連携しながら様々な有意義な取り組みをされていることの報告があった。また同テーマに関するアンケートの集計結果についての報告が行われた。

3. 全国特別支援教育研究部門合同研究集会

第31回日本教育大学協会全国特別支援教育研究部門合同研究集会（徳島・鳴門大会、会場・附属特別支援学校会）を12月に行った。この合同研究集会は、教大協の全国特別支援教育研究部門と、特別支援学校部会の合同研究集会である。隔年で開催しており、2日間の開催である。1日目は、附属特別支援学校を会場に、研究授業、公開授業の参観、授業研究会、テーマ別の分科会などが行われ、2日目は記念公演が行われるというスケジュールである。徳島・鳴門大会では、「児童生徒の自立と社会参加を高める一貫性・系統性のある教育の実現のために」をテーマに、附属特別支援学校での授業参観、授業研究会のほか、以下のテーマでの分科会、報告、記念講演が行われた。

分科会1 教員養成「新学習指導要領と新教育職員免許法について」

- ・「新学習指導要領と新教育職員免許法：私立大学の取組」（関西学院大学）
- ・「新学習指導要領と新教育職員免許法：教員養成の学部取組」（東京学芸大学）
- ・「新学習指導要領と新教育職員免許法：教員養成大学の修士課程の取組」（上越教育大学）

分科会2 自閉症・発達障がい「個々の特性に基づく効果的な自閉症児教育について」

- ・「自閉症スペクトラム児の自己肯定間をはぐくむための教育的支援に関する研究
～地域協働の取り組みを通して～」（滋賀大学教育学部附属特別支援学校）
- ・「よりよい自閉症支援について～脳科学の知見を生かして～」（鳴門教育大学附属特別支援学校）

分科会3 キャリア教育「共生社会の実現に応じるキャリア教育のあり方について」

- ・「知的・発達障害者の就労と就労継続について」（高知大学教育学部附属特別支援学校）
- ・「卒業後の『働く生活』を実現するための系統的なキャリア教育の推進及び就労支援体制の構築を目指した取り組み～アメリカ合衆国の視察から学んだことを生かすために～」
(愛媛大学教育学部附属特別支援学校)

分科会4 センターの機能「地域の相談ニーズに応じる相談支援体制の構築について」

- ・「地域の高等学校等への就労支援に関するセンター的機能の発揮
～『就労サポートすずかけ』の取組～」（熊本大学教育学部附属特別支援学校）
- ・「『からだ・こころ・ことば』で多様な学びの場をつなぐ相談支援」
(鳴門教育大学附属特別支援学校)

分科会5 ICTの活用「知的障がい教育におけるICT機器の効果的な活用について」

- ・「ICTを活用した個に応じたフィードバックの在り方について」
(香川大学教育大学附属特別支援学校)
- ・「子どもに併せた手作りのICT活用教材」（東京学芸大学附属特別支援学校）

記念講演

『私の障がい者観 ～触れあった障がい者をとおして感じたこと～』

講師：鳴門教育大学名誉教授、元鳴門教育大学附属養護学校 校長 渡邊 謙 氏

なお、次回の合同研究集会は、31年度に佐賀大学附属特別支援学校で行われる予定である。

(東京学芸大学附属特別支援学校副校長)